

スクールバスの運行について

統合に伴い、通学時間や通学距離が長くなる生徒に対しては、合意事項に基づき以下のとおりスクールバスを運行する。

1 スクールバスの運行計画（案）

地域の実情や道路事情等を踏まえ、すでに豊岩地区および下浜地区での運行実績があるマイタウン・バス（一般乗客との混乗）の活用を想定する。

(1) 運行ルート

登校	豊岩地区	八田上丁から前郷、石田坂下丁を経由し、西部市民サービスセンターまで
	下浜地区	名ヶ沢から陽光台、大山を経由し、西部市民サービスセンターまで
下校	豊岩地区	西部市民サービスセンターから石田坂下丁、前郷を経由し、八田上丁まで
	下浜地区	西部市民サービスセンターから大山、陽光台を経由し、名ヶ沢まで

(2) 運行時刻

登校時 学校の始業時刻に合わせて、各地区1本運行する。

下校時 下校時刻が異なる生徒に合わせて、各地区2本運行する。

(3) 乗車時間

豊岩地区、下浜地区ともに約30分

(4) 運行車両

中型バス（定員43名）

(5) 利用方法

購入	➡	支給	➡	乗降
教育委員会が定期券を購入		定期券を学校から生徒に配布		各自が既存のバス停で乗降

2 マイタウン・バスの活用の考え方

- ・既存のバス停を使用することにより、自宅近くからの乗降が可能となり、生徒の通学に係る安全が確保できる。
- ・運行ダイヤを調整することにより、下校時刻が異なる生徒にも対応が可能となる。
- ・事故等のトラブルがあった際には、予備車での迅速な対応が可能である。

※秋田市マイタウン・バスとは

秋田市の郊外部における路線バスの不採算路線の廃止代替交通として、地域住民の移動手段を確保するため、市が事業主体となって運行しているコミュニティバスのこと。